

## 能登歴史公園（石動山地区）の平成19年度管理状況

施設所管課	土木部 公園緑地課
指定管理者	中能登町長 代表者 杉本 栄蔵
指定期間	平成19年4月1日～平成20年3月31日

### （1）管理業務の実施状況

業務内容 （協定・条例に規定）	具体的な業務（仕様書、事業計画）の実施状況 （不十分な場合、その理由、指摘事項を記入）
使用する者への利便の提供に関する業務	施設の使用受付、案内等の接遇向上 ・係員に電話対応での言葉遣いを徹底 利用者の苦情・意見の把握・対応 ・利用者アンケートの実施（延0通） ・ご意見箱の設置（延3通） ・利用者からの意見・苦情（延4通）
利用の促進に関する業務	自主事業の企画・実施 ・いするぎウオーク（参加人数 100人） ・こどもふるさと塾（参加人数 25人） ・ブナ林復元事業（参加人数 75人） 施設の情報提供、広報、広告 ・町ホームページでの積極的な情報提供 ・町広報誌での情報提供（延6,300部） ・自主事業のPRポスターの掲出（延25部） 周辺地域、関係機関との連携・協力の推進 ・地元ボランティアグループと共同し円滑な現地案内を実施
使用の許可に関する業務	該当無し
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	清掃：トイレ1回/日 保守点検：トイレ設備、あずまや 警備：1回/日巡回 小規模修繕：トイレ（給排水設備）、園路・木柵ほか
（その他知事が必要と認める業務）	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 ・職員への安全管理研修の実施 個人情報の管理状況：職員に対し個人情報保護研修を実施

### （2）施設の利用状況

利用指標（（設定している場合）利用人数、稼働率などの数値目標）

指標	H18年度 （参考）	H19年度	前年度比	増減理由
公園利用者数(人)	6,300	6,400	101.0%	能登半島地震により、資料館が約2ヶ月間、閉鎖をした為
石動山資料館(人)	1,690	1,030	60.9%	

使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
該当無し			

( 3 ) 使用料の収入実績  
 利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
該当無し			

( 4 ) 収支決算

( 千円 )

収入		支出	
管理料	7,320	人件費	3,276
		光熱水費	223
		修繕費	103
		植栽等管理費	3,226
		その他	492
合計	7,320	合計	7,320
収支差額	0		

( 5 ) その他、県が必要と認める事項 ( 管理の実態を把握するために必要な事項 )  
 利用者アンケート結果、評価、苦情、要望

年月	内容	対応
	昼食等ができる売店などがあればいい	
	子どもが遊べる遊具があればいい	

事故、故障等

年月	内容	対応
事故発生なし		

その他報告事項など

・特になし
-------

( 6 ) 評価結果

評価項目	結果	所見(工夫、改善点)
サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	A	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 関係機関が連携した窓口体制の確立。</li><li>・ 意見箱の設置により、利用者の声を運営に活かすことでサービスの質を向上させている。</li><li>・ イベントの実施や、町ホームページ・町広報への掲載など積極的な広報活動に努めている。</li></ul>
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 1日1回の巡回により清掃など適切な保守点検を実施している。</li><li>・ 指定管理者により、すみやかに修繕を行っている。</li></ul>
適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 適切な職員の配置がなされており、業務に関する研修、講習が十分なされている。</li><li>・ 非常時の連絡体制が定められ、安全対策が適切である。</li></ul>
その他、必要と認める事項(例:苦情処理、個人情報保護)	B	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 公園までのアクセス道路も整備され、利用者の増加に向けたイベントの実施やPRに努めている。</li></ul>
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 施設の設置目的にあった管理運営がなされており、今後も専門的なノウハウを活かした管理や更なる利用促進への取組みを期待する。</li></ul>

評価基準

- A(優): 仕様書等に定める水準を上回っている
- B(良): 仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C(可): 仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D(不可): 仕様書等に定める水準を下回っている

総合評価

- A(優): 適正であり、優れた実績をあげている
- B(良): 適正である
- C(可): 概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D(不可): 改善が必要である

( 7 ) 助言・指摘事項

公園利用者も能登半島地震があったにも関わらず、イベントの実施や積極的なPR活動により前年度(H18)以上の利用があった。  
今後もイベントの実施や積極的なPR活動を行い利用者の増加を図ってほしい。